

デーリー東北

2013年(平成25年)1月20日(日曜日)(13)



自ら完成させた電気自動車などについて説明する中里明光さん

「好奇心持って挑戦を」

EV製作
中里さん

ものづくりで講演

八戸工大

八戸工業大(藤田成隆学長)は15日、青森県から受託した「ものづくり次世代型技術者養成事業」の一環として、同大で第1回特別講演会を開いた。電気自動車(EV)の製作や技術者の人材育成に取り組む、八戸市の東北自動車社長の中里明光さんが講師を務め、学生や製造関係者ら約50人がものづくりのヒントをつかもうと、熱心に耳を傾けた。

中里さんは2010年、自社製作でEVを

完成させ、東北で初めてナンバーを取得。その技術と経験を生かし八戸市と十和田市の工業高校や大学などでEVスクールを開き、学生らに基礎知識や作り方を教えている。

講演では、雑誌などで太陽光発電やEVに関する情報を得ると、実際に人に会って話を聞き、ヒントを得ていることを紹介。「好奇心を持って、いろいろなことにチャレンジするのが大切だ。仕事のやりがいや面白みは、自らつくるもの」とアドバイスを送った。

同大機械情報技術学科3年の永洞勇樹さん(三)は「車の未来を交えるEVの魅力を感じた。将来、自動車整備

の仕事をするときに役立たい」と意欲的に語った。

第2回は2月下旬、弘前市のテフコ青森会長の中山廣男さんが講演する。(吉田有花)